

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第3部門第2区分

【発行日】平成29年5月18日(2017.5.18)

【公表番号】特表2016-522799(P2016-522799A)

【公表日】平成28年8月4日(2016.8.4)

【年通号数】公開・登録公報2016-046

【出願番号】特願2016-506885(P2016-506885)

【国際特許分類】

C 0 7 C 209/86 (2006.01)

C 0 7 C 211/50 (2006.01)

C 0 7 C 209/78 (2006.01)

C 0 7 C 265/14 (2006.01)

C 0 7 C 263/10 (2006.01)

B 0 1 D 17/022 (2006.01)

【 F I 】

C 0 7 C 209/86

C 0 7 C 211/50

C 0 7 C 209/78

C 0 7 C 265/14

C 0 7 C 263/10

B 0 1 D 17/022 5 0 1

【手続補正書】

【提出日】平成29年3月29日(2017.3.29)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

a) アニリン及びホルムアルデヒドを酸性触媒の存在下で反応させ、ジフェニルメタンシリーズのジ - 及びポリアミンを含んでなる反応混合物を形成し、

b) ジフェニルメタンシリーズのジ - 及びポリアミンを含んでなる前記反応混合物を中和し、

c) ジフェニルメタンシリーズのジ - 及びポリアミンを含んでなる前記中和された反応混合物を、分離容器中で、ジフェニルメタンシリーズのジ - 及びポリアミンを含んでなる有機相(1)及び水相に分離し、

d) ジフェニルメタンシリーズのジ - 及びポリアミンを含んでなる前記有機相(1)を、洗浄容器中で、洗浄液でさらに精製し、

e) 工程d)で得た前記混合物から水性構成成分を除去し、ジフェニルメタンシリーズのジ - 及びポリアミンを含んでなる有機相(2)を形成し、

f) ジフェニルメタンシリーズのジ - 及びポリアミンを含んでなる前記有機相(2)から、蒸留により、水及びアニリンを除去する、

ジフェニルメタンシリーズのジ - 及びポリアミンの製造方法であって、

工程e)で、前記水性構成成分を分離するために、工程d)で得た前記混合物を、

e.1) 分離容器中で、水相および有機相(2a)に分離し、次いで

e.2) 工程e.1)で得た前記有機相(2a)を、(i)癒合繊維材料からなるろ床に通し、かつ、(ii)次いで、水相および有機相(2)に分離する、

方法。

【請求項 2】

癒合繊維材料の繊維直径が、 $1.0\ \mu\text{m} \sim 150\ \mu\text{m}$ である、請求項 1 に記載の方法。

【請求項 3】

癒合繊維材料の前記繊維が水で濡れる材料から製造される、請求項 1 または 2 に記載の方法。

【請求項 4】

水で濡れる材料が、ガラス又は金属から選択される、請求項 3 に記載の方法。

【請求項 5】

水で濡れる材料が、ステンレス鋼である、請求項 4 に記載の方法。

【請求項 6】

癒合繊維材料からなる床の厚さが $1.0\ \text{mm} \sim 100\ \text{mm}$ である、請求項 1 ~ 5 のいずれか一項に記載の方法。

【請求項 7】

工程 (e . 2 (i)) が、温度範囲 $50 \sim 120$ で行われる、請求項 1 ~ 6 のいずれか一項に記載の方法。

【請求項 8】

請求項 1 ~ 7 のいずれか一項に記載の方法により製造されたジフェニルメタンシリーズのジ - 及びポリアミンのホスゲン化による、ジフェニルメタンシリーズのジ - 及びポリイソシアネートの製造方法。